

と し よ 図書だより

四街道市立和良比小学校

令和7年 9月



なが む あつ なつやす お としよしつ げんき こども すがた
長く、蒸し暑かった夏休みも終わり、図書室に元気な子供たちの姿がかえってきました。あか えがお たの なつやす す
した。明るい笑顔で、楽しい夏休みを過ごしたことがわかります。

これから少しずつ日が短くなり、気温も落ち着いてくるといよいよ秋の到来です。
としよしつ じゅんび らいしつ ま
図書室も準備をしてみなさんの来室を待っています。



ぜんき こうにゆう ほん さつ とど
前期に購入した本280冊が届きました。リクエストの多かったサバイバルシリーズをはじめ、新装版のせかいめいさくしゅう えほん ぜにてんどう ば
世界名作集、絵本、銭天堂やお化け図鑑の最新刊。生き物や折り紙、スポーツなど幅広いジャンルの本を選びました。ぜひ手に取ってみてください。また、こんな本が欲しいというリクエストもお待ちしています。
(ぜんぶこうにゆう ほん ほか
全部購入できるとは限らないのでそこは許してくださいね。)

きょう はなし 今日は どんなお話かな？

今年もボランティアの保護者の方が朝の読み聞かせをしてくれています。

週1回 木曜日の読書タイム（だいたい7月～2月）に

ボランティアさん15名で各クラスを順番にまわっています。

学年、季節や行事にあわせて1、2冊の本を読んでくれます。



「森のおくから」



「わらのうし」紙芝居



「めぐろのさんま」

みんな とても真剣にお話に
聞きいていました。

では、その中から1冊紹介します。

「森のおくから」 レベッカ・ボンド作 もりうちすみこ訳 <ゴブリン書房>

これは今から100年ほど前、カナダであった本当のお話です。

アントニオは、深い森にかこまれた、みずうみのほとりにすんでいました。
近くに子どもがいなかったため、アントニオの友だちは、はたらくおとなたち。
動物をさがして、ひとりで森を歩くことも好きでした。ある夏、おそろしい山火事がおきました。にげる場所は、ただひとつ——みずうみです。
人間も、動物も、必死に生きのびようとしたそのとき、アントニオの目の前で、思いもよらないことがおこったのです……。

